

2050年の 八幡東区の 描き方を 考える フォーラム

このフォーラムでは、「2050年に向けた持続可能な地域づくり」を目指すための考え方を各方面の先生から紹介していただきます。これは未来のまちの姿を描く際に必要なベースとなる考え方です。

フォーラムの基本的な理論となる「ストック型社会論」をまとめた動画資料を閲覧できます。

<http://foss-stock.org/>



日時 2018.11.10 sat **開場** 13:00 **開始** 13:30 **終了** 17:30

場所 イノベーションギャラリー (八幡東区東田2丁目) **定員** 先着 120名

プログラム内容 司会進行 松井 貴英 九州国際大学 教授

- 13:30 開会挨拶 (経緯説明) 岡本 久人 次世代システム研究会 会長
13:50 提題1 新国富指標で考える地方創生 馬奈木 俊介 九州大学大学院 教授
提題2 都市の変容を考慮した脱炭素シナリオの描き方 芦名 秀一 国立環境研究所社会環境システム研究センター主任研究員
提題3 地方創生をめぐる最近の動向について (仮称) 中原 淳 内閣府審議官
提題4 「持続可能な地域設計における自然系スケルトンの考え方」 高比良光治 九州環境管理協会 環境部 上席研究員
16:45 パネルディスカッション コーディネーター 谷川寛樹 名古屋大学大学院 教授
17:30 閉会挨拶 今永 博 北九州市 副市長

お問い合わせ

<http://foss-stock.org>

次世代システム研究会 TEL: 090-1088-3253 (岡本) / TEL: 090-2512-6406 (岩下)

事前お申込みは不要です。当日会場までお越しください。
また詳細は次世代システム研究会HPをご覧ください。

参加
無料

主催: 次世代システム研究会

共催: 北九州市、九州国際大学、八幡東アカデミー、八幡東区自治総連合会

後援: 内閣府地方創生推進事務局

WORKSHOP

「2050年の八幡東区を描こう」

参加
無料

このワークショップでは、2050年の持続可能な地域・未来の町の姿の素案を、参加した市民により制作します。そしてそれを「地域づくりシミュレーター」を作るための指針とします。

<日程>

第一回 11月17日(土)

第二回 12月8日(土)

第三回 12月15日(土)

<各回共通>

時間 10:00～16:00

※昼食(弁当)をこちらで用意いたします

会場 九州国際大学(八幡東区平野1-6-1)
3号館4階3403教室

募集について

募集人数：45人

応募締切

2018.11.10

※定員に達し次第締切とさせていただきます。

- ・参加のお申込みは、下記参加申込書にご記入の上、FAXまたはEメールでご送付ください。
- ・3回のワークショップ全てに参加できる方。必ずしも市内在住者でなくてもかまいませんが、八幡東区を熟知している人。
- ・参加者には、町づくりに関して積極的にアイデアを出すことが求められます。
- ・持続可能な社会、ストック型社会に関心のある人。(次世代システム研究会のウェブサイト等を事前に見ていただけます。)
- ・このワークショップに参加ご希望の方は、できるだけ前週の「2050年の八幡東区の描き方を考えるフォーラム」にご参加ください。

進め方

- ・参加者は3チームに分かれます。各チームにスタッフとコーディネーターが配置されます。
- ・1/10000の立体地形モデルと白地図を用いて、2050年の人口等、予測された諸条件を想定しながら、ストック型かつコンパクトな都市のモデルを、3回のワークショップを通して作成してもらいます。
- ・各チームが提案するアイデアを、1/2000の3Dモデルにして可視化します。

お問い合わせ

次世代システム研究会 TEL：090-1088-3253(岡本) / TEL：090-2512-6406(岩下)

詳細は次世代システム研究会HPからもご確認ください。http://foss-stock.org

主催：次世代システム研究会

共催：北九州市、九州国際大学、八幡東アカデミー、八幡東区自治総連合会

後援：内閣府地方創生推進事務局

参加申込書

氏名	性別 男・女	年齢 歳
住所	電話番号	
所属	E-mail @	

FAX 093-701-7691

Eメールでのお申し込みは
yamaji-yusuke@theknot.jp

※メールでお申し込みの場合は、上記項目をメール内に明記してください。